



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社 シンニッタン
 コード番号 6319 URL <http://snt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 橋本 諭
 (氏名) 小林 謙治
 TEL 044-200-7812

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,205	11.0	480	44.5	634	38.4	727	9.9
2019年3月期第2四半期	11,468	12.4	865	14.6	1,030	19.8	662	27.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 550百万円 (362.2%) 2019年3月期第2四半期 152百万円 (89.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	14.80	
2019年3月期第2四半期	13.48	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	38,242	30,954	80.5
2019年3月期	38,975	30,900	78.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 30,777百万円 2019年3月期 30,727百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		10.00	10.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定となっております。配当予想の開示が可能になった時点で速やかに開示いたします。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,100	7.3	1,150	33.2	1,450	27.5	1,350	2.5	27.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	55,000,000 株	2019年3月期	55,000,000 株
2020年3月期2Q	5,849,802 株	2019年3月期	5,849,742 株
2020年3月期2Q	49,150,215 株	2019年3月期2Q	49,145,127 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託(J-ESOP)制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(以下「当第2四半期」という。)におけるわが国経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、個人消費や雇用環境他の改善等を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方、わが国をとりまく世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速、英国のEU離脱問題の混迷化など、世界経済に与える不確実性の高まりにより、先行きの不透明な状況が続きました。

このような状況下、当社とその連結企業(以下「当社グループ」という。)の当第2四半期の売上高は、鍛造事業で主要取引先のグローバル販売の低迷のあおりを受けたことや物流事業で前期業績に寄与した取引が終息したこともあり、前年同四半期比12億62百万円減少の102億5百万円となりました。利益面は、売上高の減少により、営業利益が前年同四半期比3億84百万円減少の4億80百万円、経常利益は、前年同四半期比3億95百万円減少の6億34百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は当社の完全子会社株式会社ジェイ・エム・ティ(以下「JMT」という。)の吸収合併による税効果の影響もあり前年同四半期比65百万円増加の7億27百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

当社グループの主要事業である鍛造事業は、売上高は前年同四半期比5億42百万円減少の87億77百万円、営業利益は売上高の減少により前年同四半期比2億78百万円減少の5億49百万円となりました。各分野の状況は以下のとおりです。

① 自動車産業向け

鍛造品の主要マーケットである国内自動車産業は海外生産拡大による現地調達化の基調が続いており、国内自動車産業向けの鍛造品は引続き伸び悩んでおります。また、当社主力の大型部品の引き合いは依然として強くない状況が続き、前期好調であったSUV車向けも低位で推移しました。

海外子会社の市場であるタイ国の自動車産業においては、同国内での自動車生産台数は堅調に推移しましたが、同社が得意としている分野においては、自動車産業でのグローバル販売低迷の影響を受け、当社鍛造品も減少いたしました。

② 建設機械産業向け

建設機械産業においては、中国市場他における建設機械需要減速があったものの、堅調な北米市場や補用部品の需要が継続したこともあり、関連する鍛造部品は堅調に推移しました。

仮設機材の販売・リースを行う建機事業は、首都圏での再開発事業や社会インフラの改修整備等から、仮設機材の需要は引続きあるものの、機材保有量の高止まりや建設関連職人の人手不足問題ならびに人件費の高騰による建設工事の一部見直し等で着工が弱含みで推移した事で、関連する仮設機材の販売・リースも低位で推移しましたが、一部の仮設機材の

販売が増加したこともあり、売上高は前年同四半期比1億58百万円増加の9億85百万円となりました。営業利益は、リース部門の売上高低調の影響を受けましたが、販売部門が堅調に推移したこともあり前年同四半期微増の77百万円となりました。

金属製パレットの製造販売を中心とした物流事業は、前期業績に寄与した大口取引が終息したことで主要取引先のグローバル販売の低迷のあおりを受けたことから、売上高は前年同四半期比8億77百万円減少の3億56百万円、営業利益は売上高の低迷により2百万円の営業損失となりました。

不動産事業の売上高は、前年同四半期に比べほぼ横這いの86百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ4億23百万円減少し、200億10百万円となりました。これは、配当金の支払いもあり現金及び預金が2億29百万円減少したことと、売上債権が1億64百万円、棚卸資産が81百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3億9百万円減少し、182億31百万円となりました。これは、国内外鍛造工場における改修工事および鍛造機の改修等により有形固定資産が1億63百万円増加、ならびに子会社JMTの吸収合併により繰延税金資産が1億50百万円増加しましたが、株価下落により投資有価証券が6億17百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ7億33百万円減少し、382億42百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3億38百万円減少し、63億74百万円となりました。これは、短期借入金1億円、賞与引当金が53百万円増加しましたが、支払債務が4億22百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ4億48百万円減少し、9億13百万円となりました。これは、株式時価下落による投資有価証券の含み益減少と、子会社JMTの吸収合併による税効果を背景に、繰延税金資産と繰延税金負債の見直しを行なったことにより繰延税金負債が4億43百万円減少したことなどによります。

なお、前連結会計年度末に計上しておりました役員退職慰労引当金は、同制度の廃止ならびに6月27日に開催した定時株主総会にて役員退職慰労金打切支給について決議されたことにより、長期未払金に振替を行っております。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ54百万円増加し、309億54百万円となりました。これは、投資有価証券の減少によりその他有価証券評価差額金が4億29百万円減少しましたが、利益剰余金が2億35百万円増加したことと、タイ・パーツ高により為替換算調整勘定が2億43百万円増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より2億29百万円減少し、111億10百万円となりました。

各活動のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、税金等調整前四半期純利益5億18百万円計上ならびに減価償却を5億36百万円実施したことなどにより、7億25百万円の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、有形固定資産の取得等により、6億75百万円の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、1億円の短期借入金増加がありましたが、配当金の支払い4億92百万円もあり、3億96百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当年度の連結業績予想については、2019年5月15日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,340,051	11,110,565
受取手形及び売掛金	3,447,865	3,422,070
電子記録債権	1,061,682	923,033
製品	1,891,709	1,819,780
半製品	87,665	82,584
仕掛品	1,095,861	1,039,116
原材料及び貯蔵品	869,581	893,828
その他	640,613	720,351
貸倒引当金	△348	△344
流動資産合計	20,434,683	20,010,986
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,240,675	6,247,833
その他(純額)	6,756,941	6,913,294
有形固定資産合計	12,997,617	13,161,128
無形固定資産	55,567	49,930
投資その他の資産		
投資有価証券	5,311,189	4,693,678
その他	188,995	338,979
貸倒引当金	△12,080	△12,080
投資その他の資産合計	5,488,105	5,020,577
固定資産合計	18,541,289	18,231,637
資産合計	38,975,973	38,242,624

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,556,763	3,245,621
電子記録債務	1,126,695	1,015,442
短期借入金	1,050,000	1,150,000
未払法人税等	193,010	204,640
賞与引当金	164,553	218,242
その他	622,657	540,996
流動負債合計	6,713,680	6,374,944
固定負債		
役員退職慰労引当金	100,033	—
環境対策引当金	198,230	198,230
株式給付引当金	24,722	24,706
退職給付に係る負債	484,339	478,103
その他	554,349	211,998
固定負債合計	1,361,674	913,038
負債合計	8,075,355	7,287,982
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,256,723	7,256,723
資本剰余金	6,660,886	6,660,886
利益剰余金	17,047,432	17,282,587
自己株式	△1,802,119	△1,802,140
株主資本合計	29,162,922	29,398,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,402,438	973,059
為替換算調整勘定	162,590	405,968
その他の包括利益累計額合計	1,565,029	1,379,028
非支配株主持分	172,665	177,557
純資産合計	30,900,617	30,954,642
負債純資産合計	38,975,973	38,242,624

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2018年 4 月 1 日 至 2018年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月 30 日)
売上高	11,468,036	10,205,941
売上原価	9,730,214	8,915,252
売上総利益	1,737,821	1,290,688
販売費及び一般管理費		
従業員給料	217,318	231,667
運賃	215,901	178,489
その他	439,365	400,198
販売費及び一般管理費合計	872,585	810,355
営業利益	865,235	480,333
営業外収益		
受取利息	18,185	32,661
受取配当金	65,689	66,084
受取補償金	58,298	-
その他	59,661	77,527
営業外収益合計	201,833	176,272
営業外費用		
支払利息	4,570	4,356
金型廃棄損	19,538	16,772
その他	12,756	584
営業外費用合計	36,865	21,714
経常利益	1,030,204	634,891
特別損失		
固定資産処分損	72,333	114,899
たな卸資産処分損	6,265	-
クレーム費	21,230	-
投資有価証券売却損	-	1,298
特別損失合計	99,830	116,198
税金等調整前四半期純利益	930,373	518,693
法人税、住民税及び事業税	282,080	192,071
法人税等調整額	△20,859	△405,181
法人税等合計	261,221	△213,110
四半期純利益	669,152	731,803
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	662,372	727,643
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,780	4,159

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△213,629	△429,379
為替換算調整勘定	△303,450	248,344
その他の包括利益合計	△517,079	△181,034
四半期包括利益	152,073	550,768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,361	541,642
非支配株主に係る四半期包括利益	711	9,126

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	930,373	518,693
減価償却費	524,796	536,840
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△25	△3
受取利息及び受取配当金	△83,874	△98,745
支払利息	4,570	4,356
賞与引当金の増減額 (△は減少)	49,639	53,689
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△25,502	△6,236
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	959	2,411
売上債権の増減額 (△は増加)	116,486	199,266
有形固定資産処分損益 (△は益)	72,333	114,899
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△90,181	123,193
仕入債務の増減額 (△は減少)	△236,579	△454,524
その他	81,527	△213,695
小計	1,344,524	780,144
利息及び配当金の受取額	83,873	98,748
利息の支払額	△4,570	△4,356
法人税等の支払額	△205,047	△149,273
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,218,780	725,263
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△488,103	△674,327
無形固定資産の取得による支出	△966	—
投資有価証券の取得による支出	△505,337	△50,299
投資有価証券の売却による収入	—	48,701
その他	937	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△993,470	△675,907
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△150,000	100,000
配当金の支払額	△418,616	△492,488
非支配株主への配当金の支払額	△4,218	△4,234
自己株式の取得による支出	△79	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△572,914	△396,744
現金及び現金同等物に係る換算差額	△124,559	117,901
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△472,165	△229,486
現金及び現金同等物の期首残高	11,091,620	11,340,051
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,619,455	11,110,565

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	9,320,214	826,921	1,233,706	87,193	11,468,036
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,320,214	826,921	1,233,706	87,193	11,468,036
セグメント利益	827,869	76,384	114,157	42,266	1,060,677

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,060,677
全社費用(注)	△195,441
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	865,235

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	8,777,838	985,398	356,506	86,197	10,205,941
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,777,838	985,398	356,506	86,197	10,205,941
セグメント利益又は損失(△)	549,488	77,967	△2,181	43,880	669,153

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	669,153
全社費用(注)	△188,820
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	480,333

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

(合併等の組織再編行為)

当社は、2019年5月15日付「完全子会社(株式会社ジェイ・エム・ティ)の吸収合併に関するお知らせ」ならびに2019年9月13日付「吸収合併の効力発生日変更に関するお知らせ」に開示しました当社の完全子会社株式会社ジェイ・エム・ティを吸収合併する件につきまして、2019年10月15日に吸収合併が完了しました。

なお、本件により当社が株式会社ジェイ・エム・ティの欠損金を継承することにより発生する税効果(当期純利益の増加要因)については、当第2四半期に計上しています。